

大手前再開発NEWS

～夢通信～

vol.2

平成 23 年 1 月号

発行：佐伯市大手前地区市街地再開発準備組合

計画敷地にて遺跡発掘調査が行われました！

みなさん、大手前で穴を掘ってなにやら調査していたのをご存知でしょうか。これは、遺跡確認調査といって、大規模な事業を行う前に佐伯の歴史を探るための貴重な文化財が埋まっていないかを確認する調査でした。

Q. なぜ大手前で調査？

佐伯の中心市街地は江戸時代の城下町が基礎となっており、現在も地下には当時の建物跡や日常生活品などが遺跡として残されていると想定されたため、大手前での調査を実施しました。

Q. どんなものが発掘されましたか？

地区内の一部からは、江戸時代の建物跡や陶磁器類が見つかりました。このほか、江戸時代の堀を明治以降に埋め立てた跡や、同じ頃の整地・造成の跡も見つかりました。

今後は、遺物の復元、現場写真や図面の整理を行って、遺構や遺物の分析と検討を通して、調査地がどのような遺跡であったのかについて考察していくそうです。どのような結果が出るのか楽しみです。



基本構想から基本計画へ。

大手前再開発は、昨年度まとめた基本構想案をもとに今年度は基本計画をつくっています。基本構想案が発表になってから様々な人に多くの貴重な意見を頂きました。それら一つずつ精査し、基本計画としてまとめています。年明けには皆様にお伝えできるよう作業を進めておりますので今しばらくお待ちください。

これまで検討されてきたこと。

1. 商業～大手前商店街のリニューアルを含めて、地域商業の活性化の観点から、魅力ある個店での商業構成を検討中
2. 住宅～まちなか居住の観点から、権利者以外の住宅についても検討中
3. 公共公益施設～三余館機能を基本にコミュニティ機能等の充実を図る施設を検討中
4. 広場・公園～イベント、コミュニティ、休憩、防災、交通広場等の場を検討中
5. 駐車場～立体駐車場を見直し、100台程度の平面駐車場を検討中

始めて当地を訪問した今年の2月の時、町の中を写真を撮りながら歩きました。歴史の面影もあり、美しく清楚な佇まいで、ヒューマンスケールでとても良い印象でした。事務所に戻って写真を整理し、びっくりした事があります。人が殆ど写真に写っていない、特に女性は皆無に等しい、と言っていい位少なかった。コンビニが多いのになぜだろうと思い、9月に入って当地に訪問する様になってから色々な方にお聞きして町中をリサーチしてみました。わずか3ヶ月位の間ですが、特に少なかった女性の方々が好む様なお店が結構存在しました。しかしそのお店の多くが、なぜか大手前地区以外に散在していました。ただ当エリアでの小粋でオシャレなお店を好む女性、カジュアルマインドを持ち、ポジティブな様々な層の人々の存在は、少なからず感じる事が出来ました。この様な事も掘り所にしながら、大手前開発の商業担当として頑張る所存ですので宜しくお願い致します。

[井田直樹プロフィール]

1947年、奈良県生まれ

武蔵工業大学建築学科卒

建築会社の現場監督、工務店の設計業務を経て30才の頃商業計画の業界に入り、前任の会社でJR駅ビル、三井不動産等商業デベロッパーの企画計画業務に関わり、その後東京都内に独立し、現在にいたる。主な仕事に、いわき再開発事業、イオン商業計画、JR駅ビル商業開発など。スイーツをこよなく愛する。2010年佐伯市浦スイーツ選手権審査員。

大手前今昔物語～昭和二八年～



「私の知っている懐かしい佐伯」
昭和28年の古い佐伯市地図を見ながら、往時の話を伺います。
お話は、井上宣郎さんです。

—よろしくお願ひします。

どうぞよろしく。

—井上さんはどこに住んでいましたか。

私の父は大手前で洋品や生活雑貨を販売する店を開いていましたので、そこに住んでいました。ちょうど中学生か高校生の頃ですね。

—当時の様子を教えてください。

この地図を見てください。これは昭和28年の住宅地図です。住宅やお店でびっしり埋まっているでしょう。佐伯の市街地は賑やかだったですよ。

—大手前ははどうでしたか。

大分バスの社屋は現在の位置にありましたよ。その頃は木造でした。堅田や米水津方面に向かうバスは大手前商店街を抜け、大日寺前と佐藤帽子店さん前の交差点を曲がり、池船方面に川を渡っていました。道の広さは今も昔も変わりませんが、当時の佐伯のメインストリートの一つだったんですよ。大手前の道は今のような一方通行ではなくて相互通行だったので、人や車が行き来していましたし、バスも離合していたんですよ。この川は今は中江川ですが、当時はここが番匠川だったんですよ。川幅も今よりも広く、ニュー佐伯さんから西谷交差点に通じる道路が船頭町側の川岸だったんですよ。この川岸で消防出初式の放水訓練をしたこともあったんですよ。

商業意見交換会実施中！

大手前の新しい再開発ビルにぎやかな場所にするためには、商業による活気の創出が欠かせません。そのため、準備組合では、商業に軸をおいた議論をすることを目的とした商業意見交換会を実施しています。その中では、佐伯市における大手前の位置づけについて話し合ったり、施設構成や店舗構成についての基本的な考え方を学んだりしています。実際に賑わいある場所にしていくためには、そこで商いをする人の発掘や、利用者となる佐伯市全域の人々の意見収集をする必要があります。さらに、イベントの実施方法、テナントに関するルールづくり等についても、今から検討を始める必要があるそうです。千里の道も一歩から。活気ある商業を生み出すためにも、新しいことにチャレンジしたい人等に声をかけながら、より拡がりある意見交換をしていければと思います。みなさま、ご協力お願いいたします！

編集後記。

計画もいよいよ基本計画原案が完成しました。これから皆様にこの案をご覧頂き意見を頂きたく思います。そのときはなにとぞ宜しく御願ひ致します。また、商業専門家の井田氏が佐伯市内のお店を回っています。見かけたら声をかけてあげてください。準備組合では引き続き、毎月8のつく日に勉強会をしております。興味のある方は是非のぞきに来てください。

〒876-0831 大分県佐伯市大手前2-2-25
佐伯市大手前地区市街地再開発準備組合
電話：0972-28-5454 FAX:0972-28-5456